

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



↑スポーツセンターでの練習の様子

雄武町卓球協会（エレッズ雄武）所属
雄武町立雄武小学校 4年生ながさわ るい
長澤 琉生 さん

「将 来はプロの卓球選手になりたいです」と話してくれたのは雄武町卓球協会に所属する長澤琉生さん。先日行われた全農杯2023年度北海道卓球選手権大会（小学3、4年生のカブの部）兼全日本予選会を総合5位で勝ち抜き、全日本選手権への出場権を獲得しました。

現在の心境を聞くと「嬉しい気持ちでいっぱいです。初めての全日本大会で緊張するけど出るのが楽しみです。練習を精一杯頑張ります」と意気込みを話してくれました。

いとこの影響で卓球に興味を持ち、小学2年生から練習を開始。道内各地の大会に出場し、実戦経験を積んできました。

叔母でありコーチの山崎千春さん（雄武町卓球協会所属）は「チームメイトの小野詩菜さんと全日本選手権出場を目標に練習を重ねてきました。こうした努力が今回の結果に結びついたのだと思います」と振り返ります。

長澤さんに将来の夢を聞くと「練習が楽しいのもっと頑張ってみんなに知ってもらえるようなプロの卓球選手になりたいです」と話してくれました。

全日本選手権は7月28日から30日に、兵庫県のグリーンアリーナ神戸（神戸総合運動公園内体育館）で開催されます。



雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生き、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、— すこやかに、なごやかに、まめやかに — 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生き、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

❖編集後記

Editor's note

▼新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、6月24日と25日には4年ぶりとなる産業まつりが開催される予定であり、今まで中止になっていたイベントが再開されるなど、アフターコロナに向けて少しずつ活気づいていくのではないかと感じています。（松井）